

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

児童発達支援

〇この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。皆様のご意見を真摯に受け止め業務に活かして参ります。ご協力ありがとうございました。

公表：令和 4年 3月 1日

事業所名 地域生活支援センターはぎのこどもデイサービスぴーす 保護者等数(児童数)7 回収数4 割合57%

	チェック項目	評価			ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4				設置基準は満たしておりますが、安全に活動できるよう、スペースの確保に努めて参ります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	4				指定基準を満たした職員配置になっています。今後も研修等に積極的に参加し、職員の専門性を高めて行きます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4				母子通園や保護者の方の送迎時、保護者懇談会等の機会を利用して施設内のご案内、設備や環境について、ご説明し情報共有をさせていただきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4				毎日、清掃を行い、手すり等は消毒を行っています。室温調整もこまめに行っています。感染症予防にも留意していきます。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> が作成されているか	4				より丁寧なご説明に努めていきます。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4				より丁寧なご説明に努めていきます。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4				より丁寧なご説明に努めていきます。
	8 <u>活動プログラム*3</u> が固定化しないよう工夫されているか	4				活動の振り返りを行い、季節やお子様の様子に合わせてながら、活動プログラムに変化を持たせて行きます。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	1		2	コロナ禍で、交流の機会が持ちにくいですが、今後、保護者の方のご希望を伺いながら、イベント等の行事参加を検討していきます。
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	4				より丁寧なご説明に努めていきます。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	4				より丁寧なご説明に努めていきます。
	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	2	1		1	ペアレント・トレーニングは実施していませんが、今後も保護者様とお子様の様子について情報共有し、ご家族のバックアップに努めていきます。

保護者への説明等	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができているか	4					お子様の様子について保護者様と情報共有を行い、課題等一緒に考えていきます。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3			1		送迎時や必要に応じてお受けしています。いつでもご相談ください。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1				3	保護者様同士がつながることができるよう、保護者との懇談会や保護者参加型の行事の開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の関係で今年は開催が叶いませんでした。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	4					苦情相談等の対応の体制は整えていますが、日頃から些細でもお知らせ頂けるような、雰囲気作りに努めていきます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3				1	お子様の様子を細かく観察しながら、意思のくみ取りに努めています。今後も送迎時や連絡帳、電話等で保護者様とコミュニケーションを図っていきます。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	3				1	毎月のぴーす便りに活動の様子などを掲載しています。自己評価結果についても、施設内に掲示、法人ホームページ掲載、ご家庭宛て配布をしています。今回も今後対応していきます。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	4					個人情報について、関係機関や第三者に情報提供する事案が発生した場合は、都度報告、相談させていただきます。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	2				2	各マニュアルを策定していますが、周知できるように工夫していきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3				1	定期的に事業所全体で、避難訓練を行っています。なるべく、全員のお子様は1回は経験できるよう、実施日時を調整していきます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	3	1				今後も安心して過ごせる場となるよう努めていきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	4					今後も安心して過ごせる場となるよう努めていきます。

\*1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

\*2 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

\*3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

\*4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。